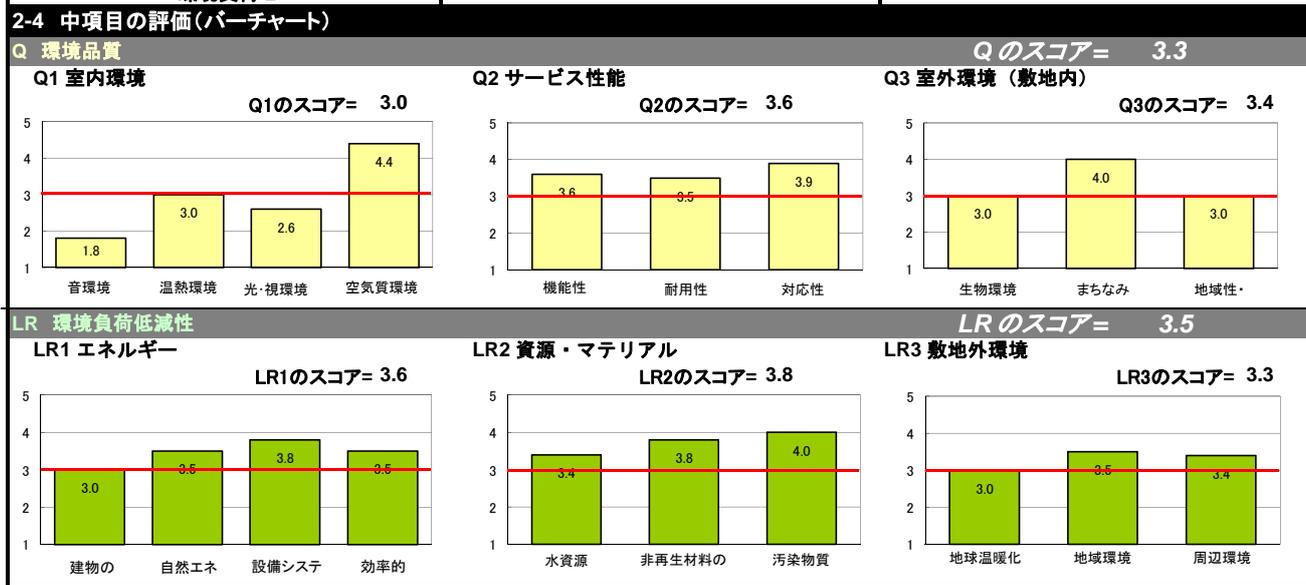
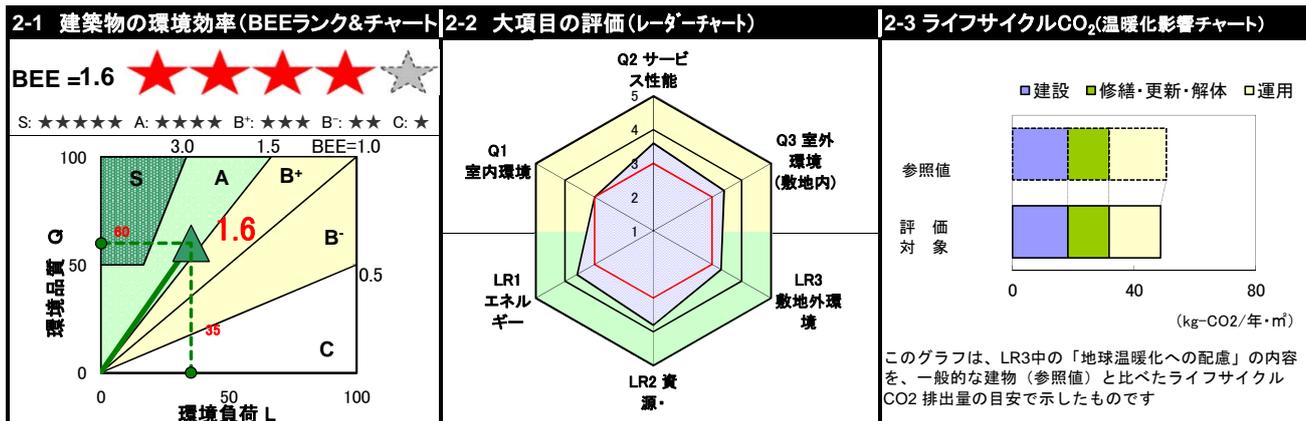


CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福知山市新学校給食センター	階数	地上2F
建設地	京都府福知山市間屋町98番他3筆	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	70人
気候区分		年間使用時間	1,600時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2011年4月1日
敷地面積	6,582㎡	作成者	浦野設計関西支社
建築面積	2,613㎡	確認日	
延床面積	3,545㎡	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 ・安全安心な給食の提供 ・栄養バランスのとれたおいしく楽しい給食の提供 ・食育の推進 ・環境省エネに配慮した効率的な施設	その他 とくになし	
Q1 室内環境 ・天井裏含めF☆☆☆☆以上を採用 ・建物内は禁煙 ・学校給食衛生基準に配慮	Q2 サービス性能 ・機能的で余裕のある作業空間、執務空間 ・長く安心に使い、更新性にも配慮	Q3 室外環境(敷地内) ・周囲と調和共存を目指す景観配慮
LR1 エネルギー ・太陽光パネルの設置 ・省エネルギー法基準を満たす ・計画的な運用管理体制	LR2 資源・マテリアル ・節水型機器の採用 ・リサイクルへの積極的な取組 ・有害物質含有建材の回避	LR3 敷地外環境 ・積極的な汚染排出低減計画 ・余裕のある駐車場計画 ・積極的な廃棄物対策 ・日影などの影響を考慮した計画

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される